

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0737
施設名	同援さくら保育園
施設所在地	区南池袋3-7-8オリナスふくろう
法人名	社会福祉法人恩賜財団東京都同胞援護会

1. 活動のテーマ

<テーマ>

運動遊びを通して楽しく健康的な身体づくりを目指す

<テーマの設定理由>

戸外で遊ぶ時間が暑さなどの天候上の理由もあり減っていること、室内遊びでも走り出すなどの動きが大きくなる場面があったこと、四肢の力を養い健康的な身体の育成を目指したいことからテーマとして設定した。

2. 活動スケジュール

令和8年2月以降継続して使用する。

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

巧技台を使用して普段から運動遊びを行っている為、ビームや梯子等を組み合わせる際に巧技台の蓋を追加した。また月に1度外部講師を呼んで行う健康体育の時間に使用している。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

・平均台やはしごをかける土台として他の器具やマット等の道具と組み合わせながら使用した。四肢の力を使いバランスを取りながら四つ這いで進む「ライオン歩き」、身体を仰向けにし手足を使い進む「はしごライオン」など様々な体制や動きを通し、楽しみながら四肢の力を養うことに繋がっていった。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

・難しい動きにも意欲的に挑戦し、最後まで達成できると「できた」「もう1回やる」と嬉しそうに保育者や他児に伝え、繰り返し挑戦する姿が見られた。マットを組み合わせるトンネルを作るなどの多様な展開を作っていたことで飽きることなく長時間取り組む姿が見られた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

日頃から繰り返し運動遊びを行ったことで、四肢の力が養われ転倒が減ってきた。転倒の際も手が先に出ることが増えた為、怪我が少なくなった。天候の影響から戸外活動が減ってることが予想される為室内の運動遊びの時間を継続して取り入れ、健康的な身体づくりに繋がっていく。